

# 日商簿記検定3級 120%完全合格自習テキスト学習計画表

編	章	タイトル (総学習時間)	学習スケジュール		学習項目 (目次項目)	豆テスト
			学習日	目標時間		
第1編	第1章	簿記に関する基本 (120分)	月 日	120	1. 簿記のあらまし～ 2. 取引の記録方法は	#01
	第2章	期中処理の勘定科目 (360分)	月 日	120	1. 商品売買～ 2. 現金と預金	#02
			月 日	150	3. 手形について	
			月 日	90	4. 資産等～ 5. 収益や費用	
	第3章	どんな帳簿があるか (240分)	月 日	60	1. 主要簿～ 2. 現金出納帳他	#03
			月 日	60	3. 仕入帳他～ 4. 受取手形記入帳他	
			月 日	120	5. 得意先元帳他～ 6. 商品有高帳	
	第4章	伝票 (60分)	月 日	60	1. 伝票での処理～ 3. 五伝票制	#04
	第5章	決算で行われる仕訳 (390分)	月 日	90	1. 決算とは～ 2. 商品の棚卸	#05
			月 日	120	3. 貸倒引当金～ 4. 減価償却	
			月 日	120	5. 現金の残高～ 6. 費用・収益の修正	
			月 日	60	7. 有価証券～ 8. 引出金	
第6章	決算での最後の仕事 (180分)	月 日	120	1. 元帳の締切～ 2. 成績表 (精算表)	#06	
		月 日	60	2. 成績表 (損益計算書、貸借対照表)		
第2編	第1周	個別仕訳問題 (120分)	月 日	60	1. 商品売買～ 3. 手形取引	-
			月 日	30	4. 有価証券～ 5. 手形を使う金銭貸借	
			月 日	30	6. 立替金他～ 7. 固定資産関係	
	第2周	補助簿その他 (270分)	月 日	90	1. 商品有高帳～ 2. 手形記入帳	-
			月 日	60	3. 先入先元帳～ 4. 補助簿の相互関係	
			月 日	120	5. 売上原価～ 6. 経過勘定項目	
	第3周	試算表作成 (180分)	月 日	90	1. 合計試算表の作成	-
			月 日	90	2. 合計残高試算表の作成	
	第4周	伝票会計その他 (150分)	月 日	30	1. 伝票会計	-
			月 日	60	2. 訂正仕訳	
			月 日	60	3. 決算での振替仕訳	
	第5周	精算表等 (210分)	月 日	120	1. 精算表の作成	-
			月 日	90	2. 財務諸表	

# 日商簿記検定3級 120%完全合格自習テキスト学習計画表

編	章	タイトル (総学習時間)	学習スケジュール		学習項目 (目次項目)	豆テスト
			学習日	目標時間		
第1編	第1章	簿記に関する基本 (120分)	月 日	120	1. 簿記のあらまし～ 2. 取引の記録方法は	#01
	第2章	期中処理の勘定科目 (360分)	月 日	120	1. 商品売買～ 2. 現金と預金	#02
			月 日	150	3. 手形について	
			月 日	90	4. 資産等～ 5. 収益や費用	
	第3章	どんな帳簿があるか (240分)	月 日	60	1. 主要簿～ 2. 現金出納帳他	#03
			月 日	60	3. 仕入帳他～ 4. 受取手形記入帳他	
			月 日	120	5. 得意先元帳他～ 6. 商品有高帳	
	第4章	伝票 (60分)	月 日	60	1. 伝票での処理～ 3. 五伝票制	#04
	第5章	決算で行われる仕訳 (390分)	月 日	90	1. 決算とは～ 2. 商品の棚卸	#05
			月 日	120	3. 貸倒引当金～ 4. 減価償却	
			月 日	120	5. 現金の残高～ 6. 費用・収益の修正	
			月 日	60	7. 有価証券～ 8. 引出金	
第6章	決算での最後の仕事 (180分)	月 日	120	1. 元帳の締切～ 2. 成績表 (精算表)	#06	
		月 日	60	2. 成績表 (損益計算書、貸借対照表)		
第2編	第1周	個別仕訳問題 (120分)	月 日	60	1. 商品売買～ 3. 手形取引	-
			月 日	30	4. 有価証券～ 5. 手形を使う金銭貸借	
			月 日	30	6. 立替金他～ 7. 固定資産関係	
	第2周	補助簿その他 (270分)	月 日	90	1. 商品有高帳～ 2. 手形記入帳	-
			月 日	60	3. 先入先元帳～ 4. 補助簿の相互関係	
			月 日	120	5. 売上原価～ 6. 経過勘定項目	
	第3周	試算表作成 (180分)	月 日	90	1. 合計試算表の作成	-
			月 日	90	2. 合計残高試算表の作成	
	第4周	伝票会計その他 (150分)	月 日	30	1. 伝票会計	-
			月 日	60	2. 訂正仕訳	
			月 日	60	3. 決算での振替仕訳	
	第5周	精算表等 (210分)	月 日	120	1. 精算表の作成	-
			月 日	90	2. 財務諸表	

**日商簿記3級 豆テスト#01 問題** (P.32～P.50)

**問題1** 下記に示す項目を解答用紙の貸借対照表と損益計算書に計上し、いずれの財務諸表も完成させなさい。

現	金	50,000円	商 品 の 売 上	800,000円
資	本 金	500,000円	販 売 用 商 品 在 庫	170,000円
銀 行 从	の 借 入	100,000円	売 上 品 仕 入 原 価	460,000円
支 払	地 代	20,000円	銀 行 預 金	150,000円
従 業 員	の 給 料	120,000円	土 地	230,000円
水 道	代 他	140,000円	当 期 の 儲 け	60,000円

**問題2** 下記に示す2つの取引の仕訳を解答用紙の所定の個所に示しなさい。

9月7日 銀行からの借入金100,000円のうち20,000円を現金を支払うことにより返済した。

9月9日 営業用の車両500,000円を購入し代金は現金を支払った。

**問題3** 下記に示す取引をそれぞれ解答欄に示す各勘定口座に転記しなさい。

8月5日 銀行から営業用資金50,000円を借入れ、現金を受取った。

日商簿記3級 豆テスト#01 解答用紙

問題1

貸借対照表

平成01年12月31日現在

(単位：円)

( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
( )	( )		
( )	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

損益計算書

平成01年1月1日～平成01年12月31日

(単位：円)

( )	( )	( )	( )
( )	( )		
( )	( )		
( )	( )		
( )	( )		
	<u>( )</u>		<u>( )</u>

問題2

9月7日 ⇨ 借方 ( ) ..... 貸方 ( ) .....  
 9月9日 ⇨ 借方 ( ) ..... 貸方 ( ) .....

問題3

現金

( ) ( ) ( ) |

借入金

| ( ) ( ) ( )

# 日商簿記3級 豆テスト#01 解答・解説

## 問題1

### 貸借対照表

平成01年12月31日現在 (単位:円)

現金	50,000	銀行借入	100,000
銀行預金	150,000	資本金	500,000
販売用商品	170,000		
土地	230,000		
	<u>600,000</u>		<u>600,000</u>

### 損益計算書

平成01年1月1日~平成01年12月31日 (単位:円)

販売品原価	460,000	商品の売上	800,000
給料	120,000		
水道代他	140,000		
支払地代	20,000		
当期の儲け	60,000		
	<u>800,000</u>		<u>800,000</u>

## 問題2

9月7日⇒ (借方) 借入金 20,000 (貸方) 現金 20,000  
                   - 負債 ⊖-

9月9日⇒ (借方) 車両 500,000 (貸方) 現金 500,000  
                   - 資産 ⊕-

## 解説

仕訳する際は、取引文から何が増減しているのかを良く考えて、左右のわかった方から処理すること。

## 問題3

現金	
8/5 借入金	50,000
借入金	
	8/5 現金 50,000

## 解説

勘定口座へ仕訳を転記する場合は①取引日②勘定科目③金額を正しく記入すること。

8月5日 (借方) 現金 50,000 (貸方) 借入金 50,000

## 日商簿記3級 豆テスト#02 問題 (P.51～P.106)

## 問題

下記に示す取引の仕訳を解答用紙の所定の個所に示しなさい。

- ① 商品50,000円を仕入れた。この仕入に先立ち仕入先に手付金10,000円を現金で支払っており、残額分は掛とした。
- ② 当社が保有するA社の株式について、本日株主総会の決議により配当金領収証2,000円が送付されてきた。
- ③ 得意先から売掛金の回収として受取っていた当社宛の約束手形40,000円を本日銀行で割引き、割引料3,000円を控除した残額を当座預金口座へ預け入れた。
- ④ 当社は仕入先に対する買掛金70,000円を決済するために得意先宛の為替手形を振出すこととし、この為替手形の引受を得た後でこれを仕入先へ引渡した。
- ⑤ 売掛金80,000円の回収として当社の振出した約束手形35,000円と同じく当社振出（得意先引受済）の為替手形45,000円を裏書譲渡された。
- ⑥ 保有する売買目的の株式（@1,000円×500株）を本日@1,200円で売却し、証券会社に対する手数料12,000円を控除した代金を後日受取ることとした。
- ⑦ 出張から営業担当者が戻り、出張前に現金で支払っていた仮払金30,000円を精算した。28,000円は旅費であり残金2,000円は現金で返還を受けた。
- ⑧ 会計係は用度係から今週の小口現金支払の下記報告を受け、同額の小切手を振出して用度係に渡した。  
消耗品費3,000円、福利厚生費11,000円、旅費交通費2,000円
- ⑨ 取引先から200,000円を借入れて同額の約束手形を取引先宛に振出した。なお利息4,000円を控除した残額を現金で受取っている。
- ⑩ 従業員に給料250,000円を支給うに際して源泉所得税等30,000円を控除した金額を現金で支払った。
- ⑪ 得意先から売掛金の回収として受取った小切手75,000円をただちに当座預金口座に預け入れた。当社ではこの預け入れの直前は当座借越勘定の貸方残高が30,000円であった。当社は当座預金の処理を二勘定制で行っている。
- ⑫ 商品35,000円を販売したところ系列店の発行している同額の商品券を受取った。

日商簿記3級 豆テスト#02 解答用紙

No.	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

## 日商簿記3級 豆テスト#02 解答・解説

No.	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1	仕 入	50,000	買 掛 金 前 払 金	40,000 10,000
2	現 金	2,000	受 取 配 当 金	2,000
3	当 座 預 金 手 形 売 却 損	37,000 3,000	受 取 手 形	40,000
4	買 掛 金	70,000	売 掛 金	70,000
5	受 取 手 形 支 払 手 形	45,000 35,000	売 掛 金	80,000
6	未 収 金 支 払 手 数 料	588,000 12,000	売 買 目 的 有 価 証 券 有 価 証 券 売 却 益	500,000 100,000
7	旅 費 交 通 費 現 金	28,000 2,000	仮 払 金	30,000
8	消 耗 品 費 福 利 厚 生 費 旅 費 交 通 費	3,000 11,000 2,000	当 座 預 金	16,000
9	現 金 支 払 利 息	196,000 4,000	手 形 借 入 金	200,000
10	給 料	250,000	現 預 り 金	220,000 30,000
11	当 座 預 金 当 座 借 越	45,000 30,000	売 掛 金	75,000
12	他 店 商 品 券	35,000	売 上	35,000

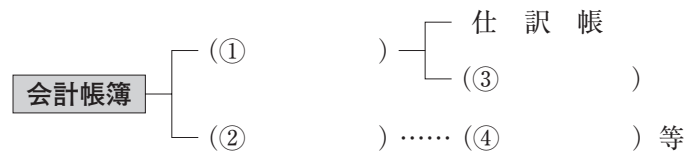
## 解説

- 自己振出の約束手形は支払手形のマイナス、同じく為替手形は受取手形を計上する。
- 有価証券売却益100,000円(= (@1,200円 - @1,000円) × 500株)が正しく計算できるようにしておくこと。
- 仮払金の精算はしばしば出題されるので注意すること。
- 単なる借入金ではなく手形借入金勘定を使用すること。



日商簿記3級 豆テスト#03 問題 (P.107~P.129)

**問題1** 会計帳簿の体系について下記の( )の中に具体的な帳簿の名称を記入しなさい。



**問題2** 下記に示す商品売買について、解答用紙に示す商品有高帳を先入先出法により記入しなさい。

仕 入 帳

日付	摘 要	金 額
9   5	A商事 甲商品200個×@50円	10,000
20	B産業 甲商品300個×@55円	16,500

売 上 帳

日付	摘 要	金 額
9   10	M物産 甲商品250個×@80円	20,000
25	N商会 甲商品200個×@90円	18,000

**問題3** 下記に示す取引が発生した場合、補助簿として記入される帳簿の名称を掲げなさい。

9月7日 当社はS産業より商品30,000円を仕入れた。代金のうち5,000円は現金で15,000円は保有するP社振出当社宛の約束手形を裏書譲渡し、残額は10月20日に支払うこととした。

## 日商簿記3級 豆テスト#03 解答用紙

**問題1**

①	②	③	④

**問題2**

### 商品有高帳

先入先出法

日付	摘要	受 入			払 出			残 高			
		数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	
9	1 前月繰越	100	48	4,800				100	48	4,800	
	5 仕 入	200	50	10,000				{	100	48	4,800
									200	50	10,000
	10 売 上				{	100	( )	( )	50	( )	( )
						150	( )	( )			
	20 仕 入	( )	( )	( )				{	50	( )	( )
									( )	( )	( )
	25 売 上				{	50	( )	( )	150	( )	( )
						( )	( )	( )			
	30 次月繰越					150	( )	( )			
		( )		( )	( )		( )				

**問題3**

帳簿の種類	具 体 的 名 称
記入される補助簿	

## 日商簿記3級 豆テスト#03 解答・解説

**問題1**

①	②	③	④
主要簿	補助簿	総勘定元帳	現金出納帳

**解説**

④の現金出納帳は、これ以外の補助簿であっても差し支えない。

**問題2**

### 商品有高帳

(甲 商品)

先入先出法

日付	摘要	受 入			払 出			残 高			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
9	1 前月繰越	100	48	4,800				100	48	4,800	
	5 仕入	200	50	10,000				}	100	48	4,800
									200	50	10,000
	10 売上				}	100	48	4,800	50	50	2,500
						150	50	7,500			
	20 仕入	300	55	16,500				}	50	50	2,500
									300	55	16,500
	25 売上				}	50	50	2,500	150	55	8,250
						150	55	8,250			
	30 次月繰越					150	55	8,250			
		600		31,300		600		31,300			

**問題3**

帳簿の種類	具 体 的 名 称
記入される補助簿	現金出納帳、受取手形記入帳、買掛金元帳、仕入帳、商品有高帳

**解説**

記入が必要な補助簿を考える場合は、必ず仕訳を行ってからその帳簿の名称を考えること。

(仕 入)	30,000	(現 金)	5,000
		(受 取 手 形)	15,000
		(買 掛 金)	10,000

**問題1** 下記に示す取引をそれぞれ伝票に記入しなさい。

- ① 6月8日 郵便切手5,000円相当を購入して現金を支払った。
- ② 7月5日 得意先A社へ商品10,000円を掛により販売した。

**問題2** 下記に示す一部現金取引を出金伝票と振替伝票を用いて、2つの方法で処理を行うものとして、それぞれの記入を解答用紙の伝票に示しなさい。

8月5日 商品50,000円を甲社から仕入れた。代金のうち10,000円は現金で支払い、残額40,000円は9月30日に支払うこととした。

**問題3** 下記に示す2枚の伝票は従業員が出張から戻った際に記入された取引伝票である。よってこの2枚の伝票を参考にして、これを通常の仕訳の形式として解答用紙に示しなさい。

入金伝票  
平成〇年9月7日  
(仮 払 金) 10,000

振替伝票  
平成〇年9月7日  
(旅費交通費) 50,000 (仮 払 金) 50,000

**問題4** 五伝票制を採用している会社が6月4日の山口産業(株)に対する商品売上について下記2枚の伝票記入を行った。この取引の正しい仕訳をA~Dの中から選択しなさい。

売上传票  
平成〇年6月4日  
山口産業(株) 10,000

振替伝票  
平成〇年6月4日  
(受取手形) 5,000 (売掛金) 5,000  
山口産業(株)

- |   |               |  |       |        |
|---|---------------|--|-------|--------|
| A | (受取手形) 10,000 |  | (売 上) | 20,000 |
|   | (売掛金) 10,000  |  |       |        |
| B | (売掛金) 5,000   |  | (売 上) | 20,000 |
|   | (受取手形) 15,000 |  |       |        |
| C | (受取手形) 5,000  |  | (売 上) | 10,000 |
|   | (売掛金) 5,000   |  |       |        |
| D | (現金) 5,000    |  | (売 上) | 10,000 |
|   | (売掛金) 5,000   |  |       |        |

日商簿記3級 豆テスト#04 解答用紙

問題1

①

出金伝票  
平成○年 月 日  
(            ) .....

②

振替伝票  
平成○年 月 日  
(            ) ..... (            ) .....

問題2

処理方法A

出金伝票  
平成○年 月 日  
(            ) .....

振替伝票  
平成○年 月 日  
(            ) ..... (            ) .....

処理方法B

出金伝票  
平成○年 月 日  
(            ) .....

振替伝票  
平成○年 月 日  
(            ) ..... (            ) .....

問題3

9月7日の取引仕訳

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額

問題4

6月4日の正しい仕訳 ○○○▷ (            )

日商簿記3級 豆テスト#04 解答・解説

問題1

①

出金伝票  
平成〇年6月8日  
(通 信 費) 5,000

②

振替伝票  
平成〇年7月5日  
(売 掛 金) 10,000 (売 上) 10,000

問題2

処理方法A

出金伝票  
平成〇年8月5日  
(仕 入) 10,000

振替伝票  
平成〇年8月5日  
(仕 入) 40,000 (買 掛 金) 40,000

処理方法B

出金伝票  
平成〇年8月5日  
(買 掛 金) 10,000

振替伝票  
平成〇年8月5日  
(仕 入) 50,000 (買 掛 金) 50,000

解説

処理方法A、及びBは逆の記入でもよい。

**処理方法A** ……取引を分解記帳する方法

出金伝票：(仕	入)	10,000	(現	金)	10,000	
振替伝票：(仕	入)	40,000	(買	掛	金)	40,000

**処理方法B** ……掛仕入とみなして処理する方法

振替伝票：(仕	入)	50,000	(買	掛	金)	50,000
出金伝票：(買	掛	金)	10,000	(現	金)	10,000

問題3

(現	金)	10,000	(仮	払	金)	60,000
(旅	費	交	通	費)	50,000	

解説

出張に際して仮払60,000円が行われており、これを精算した処理である。

問題4

6月4日の正しい仕訳 ◯◯▷ Cの処理

解説

商品10,000円を売上げ5,000円は山口産業(株)振出の手形を受取り残額は掛とした取引である。

## 日商簿記3級 豆テスト#05 問題 (P.138～P.183)

- 問題1** 下記に示す資料により商品に関する決算整理仕訳を行い、繰越商品と仕入勘定の記入を完成させなさい。なお決算は年1回、12月31日とする。

### 残高試算表

平成02年12月31日

繰越商品	8,000	売上	50,000
仕入	25,000		

**(資料)**

期中の商品売買に関する処理は3分割法によるものとし、期末商品棚卸高は6,000円とする。

- 問題2** 下記に示す資料により決算整理仕訳を解答用紙の所定の欄に示しなさい。なお決算は年1回、12月31日とする。

### 残高試算表

平成09年12月31日

現金	35,000	：	
受取手形	163,000	減価償却累計額	28,800
売掛金	137,000	貸倒引当金	4,800
引出金	50,000	資本金	500,000
備品	80,000		

**(決算整理事項)**

1. 現金の期末における実際有高は34,000円であった。差額の原因は不明であるため適切な処理を行う。
2. 受取手形と売掛金の期末残高に対して2%の貸倒引当金を差額補充法により計上する。
3. 備品について定額法（耐用年数5年、残存価額は取得原価の10%、間接記帳法）により減価償却を行う。
4. 期末における引出金の残高50,000円を資本金と精算する。

- 問題3** 下記に示す費用及び収益に関する諸勘定について決算整理仕訳を解答用紙の所定の欄に示しなさい。

### 残高試算表

保険料	16,900	受取利息	12,500
消耗品費	26,000		

**(決算整理事項)**

1. 保険料のうち1,300円は翌期分であるため繰延処理する。
2. 消耗品費のうち4,000円は当期中において未使用である。
3. 受取利息については2,500円が未収である。

## 日商簿記3級 豆テスト#05 解答用紙

**問題1**

1. 決算整理仕訳

(仕 入) ..... (繰越商品) .....  
 (繰越商品) ..... (仕 入) .....

2. 勘定口座

繰越商品			
1/1 前期繰越	8,000	12/31 仕 入 ( )	
12/31 ( )	6,000	〃 次期繰越 ( )	
	14,000		14,000
1/1 前期繰越	6,000		

仕 入			
諸 口	25,000	12/31 繰越商品 ( )	
12/31 ( )	8,000	〃 損 益 27,000	
	33,000		( )

**問題2**

No.	借 方		貸 方	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
1				
2				
3				
4				

**問題3**

No.	借 方		貸 方	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
1				
2				
3				



## 日商簿記3級 豆テスト#05 解答・解説

### 問題1

1. 決算整理仕訳

(仕入)	8,000	(繰越商品)	8,000
(繰越商品)	6,000	(仕入)	6,000

2. 勘定口座

繰越商品					
1/1	前期繰越	8,000	12/31	仕入	8,000
12/31	仕入	6,000	〃	次期繰越	6,000
		14,000			14,000
1/1	前期繰越	6,000			

仕入					
	諸口	25,000	12/31	繰越商品	6,000
12/31	繰越商品	8,000	〃	損益	27,000
		33,000			33,000

### 問題2

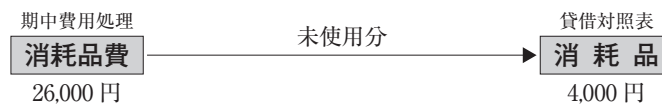
1. (雑損) 1,000 (現金) 1,000
2. (貸倒引当金繰入) 1,200 (貸倒引当金) 1,200  
受取手形 売掛金  
※内訳 (163,000円 + 137,000円) × 2% - 4,800円 = 1,200
3. (減価償却費) 14,400 (減価償却累計額) 14,400  
※内訳 (80,000円 - 80,000円 × 0.1) ÷ 5年 = 14,400
4. (資本金) 50,000 (引出金) 50,000

### 問題3

1. (前払保険料) 1,300 (保険料) 1,300
2. (消耗品) 4,000 (消耗品費) 4,000
3. (未収利息) 2,500 (受取利息) 2,500

### 解説

消耗品は期中費用処理されているので、期末には未使用分を資産勘定の消耗品勘定へ振替る。



**問題**

下記の資料を参考にして解答用紙の精算表を完成させなさい。なお決算は年1回、12月31日とする。

**(決算整理事項)**

- ① 期末商品の棚卸高は8,400円である。なお売上原価は従来の方法により仕入の行で計算する。
- ② 期末における現金の実際有高が1,700円であった。この差額の原因は不明である。
- ③ 期末の受取手形と売掛金の残高に対して2%の貸倒引当金を差額補充法で設定する。
- ④ 売買目的有価証券の期末時価が5,000円となっているので評価替を行う。
- ⑤ 備品について定額法(耐用年数10年、残存価額は取得原価の10%)により減価償却を行う。
- ⑥ 支払家賃のうち翌期に属するもの400円が含まれている。
- ⑦ 電気料金について未払費用100円を計上する。
- ⑧ 受取手数料のうち300円は前受に該当するものである。

**Memo**

1. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
2. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
3. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
4. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
5. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
6. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
7. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )
8. ( )	( )	( )	( )
( )	( )	( )	( )

## 日商簿記3級 豆テスト#06 解答用紙

## 精 算 表

勘 定 科 目	試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	2,000							
当 座 預 金	16,000							
受 取 手 形	8,000							
売 掛 金	12,000							
売買目的有価証券	4,000							
繰 越 商 品	6,800							
備 品	32,000							
支 払 手 形		4,800						
買 掛 金		8,000						
貸 倒 引 当 金		160						
減 価 償 却 累 計 額		14,400						
資 本 金		40,000						
売 上		60,000						
受 取 手 数 料		2,800						
仕 入	36,000							
給 料	8,000							
支 払 家 賃	4,000							
水 道 光 熱 費	1,200							
雑 費	160							
	130,160	130,160						
( )								
貸倒引当金繰入								
有価証券( )								
減 価 償 却 費								
( ) 家 賃								
( ) 手 数 料								
( ) 光 熱 費								
当期純 ( )								

## 日商簿記3級 豆テスト#06 解答・解説

## 精算表

勘定科目	試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	2,000			300			1,700	
当座預金	16,000						16,000	
受取手形	8,000						8,000	
売掛金	12,000						12,000	
売買目的有価証券	4,000		1,000				5,000	
繰越商品	6,800		8,400	6,800			8,400	
備品	32,000						32,000	
支払手形		4,800						4,800
買掛金		8,000						8,000
貸倒引当金		160		240				400
減価償却累計額		14,400		2,880				17,280
資本金		40,000						40,000
売上		60,000				60,000		
受取手数料		2,800	300			2,500		
仕入	36,000		6,800	8,400	34,400			
給料	8,000				8,000			
支払家賃	4,000			400	3,600			
水道光熱費	1,200		100		1,300			
雑費	160				160			
	130,160	130,160						
(雑損)			300		300			
貸倒引当金繰入			240		240			
有価証券(評価益)				1,000		1,000		
減価償却費			2,880		2,880			
(前払)家賃			400				400	
(前受)手数料				300				300
(未払)光熱費				100				100
当期純(利益)					12,620			12,620
			20,420	20,420	63,500	63,500	83,500	83,500

## 解説

## 1. 期末商品棚卸

三分割法により下記に示す仕訳を行う。

(仕入)	6,800	(繰越商品)	6,800
(繰越商品)	8,400	(仕入)	8,400

## 2. 現金不足額の調整

現金不足額300円はその原因が不明であるために雑損勘定へ振替る。

(雑損)	300	(現金)	300
------	-----	------	-----

## 3. 貸倒引当金の設定

差額補充法により240円の貸倒引当金を追加計上する。

(貸倒引当金繰入)	240	(貸倒引当金)	240
-----------	-----	---------	-----

受取手形 売掛金 貸倒引当金  
 ※内訳：(8,000円 + 12,000円) × 2% - 160円 = 240円

## 4. 有価証券評価益の計上

売買目的有価証券の期末時価が高騰しているため有価証券評価益を計上する。

(売買目的有価証券)	1,000	(有価証券評価益)	1,000
------------	-------	-----------	-------

## 5. 減価償却費の計上

定額法により2,880円の減価償却費を計上する。

(減価償却費)	2,880	(減価償却累計額)	2,880
---------	-------	-----------	-------

※内訳：(32,000円 - 32,000円 × 0.1) ÷ 10年 = 2,880

## 6. 前払家賃の計上

翌期に属する家賃は前払家賃を示している。

(前払家賃)	400	(支払家賃)	400
--------	-----	--------	-----

## 7. 未払費用の計上

問題文では「未払費用の計上」とあるが、解答欄で( ) 光熱費となっているため下記の仕訳を行う。

(水道光熱費)	100	(未払光熱費)	100
---------	-----	---------	-----

## 8. 前受手数料の計上

手数料の前受は、借方で受取手数料をマイナスしなければならない。

(受取手数料)	300	(前受手数料)	300
---------	-----	---------	-----